

新人指導

目的

Cisco IOS ソフトウェアを使用してネットワーク デバイスの初期設定を行う。

- 受講者は、Cisco IOS CLI の知識を活用します。また、それを他の受講者に説明して Cisco IOS CLI の理解を深めます。受講者は、個々のコマンドの意味をさまざまな方法で説明するように努めます。受講者は、デバイスの設定時に使用するコマンドをグループ化します。コマンドを適切にグループ化しておく、設定時にモードを切り替える回数を必要最小限に抑えることができます。

背景/シナリオ

(受講者は 2 人 1 組になります。この課題では Packet Tracer を使用する必要があります。)

あなたは、新しい同僚から、Cisco IOS CLI の使い方について教えてほしいと頼られました。この同僚は、これまでに、シスコ デバイスを使用した経験がありません。

あなたは、CLI はシンプルながら強力で、わかりやすく使いやすいコマンド言語であることを同僚に理解してもらうために、基本的な CLI コマンドとその構造について説明します。

Packet Tracer と、この章で使用できるいずれかの課題(たとえば、実習課題 2.3.3.5 実習 - スイッチ管理アドレスの設定)を、シンプルなネットワーク モデルとして使用します。次の点に注目してください。

- 技術的な作業で使用するコマンドですが、普通の英語の文に似ている部分はありますか。
- コマンド セットはどのようなサブグループやモードに分類されていますか。管理者は、現在使用しているモードをどのような方法で把握しますか。
- シスコ デバイスの基本設定を構成する個々のコマンドはどれですか。このコマンドをわかりやすい言葉でどのように説明しますか。可能な場合は、実際のケースとの類似点と比較します。

各種コマンドをそのモードに基づいてグループ化し、モード間の移動を必要最小限の回数に抑える方法を提案します。

実習に必要なリソースや機器

- Packet Tracer
- 第 2 章のシンプルなネットワーク モデルの課題

復習

- 第 2 章を修了した時点で、Cisco IOS の機能と動作について具体的に理解できていると思いますか。基本的な CLI コマンドとその構造について同僚に説明するときに、どのような点が難しかったですか。あなたが「新しい同僚」であると仮定して、基本的な CLI コマンドとその構造について教わるときに、どのような点が難しいと感じますか。
